



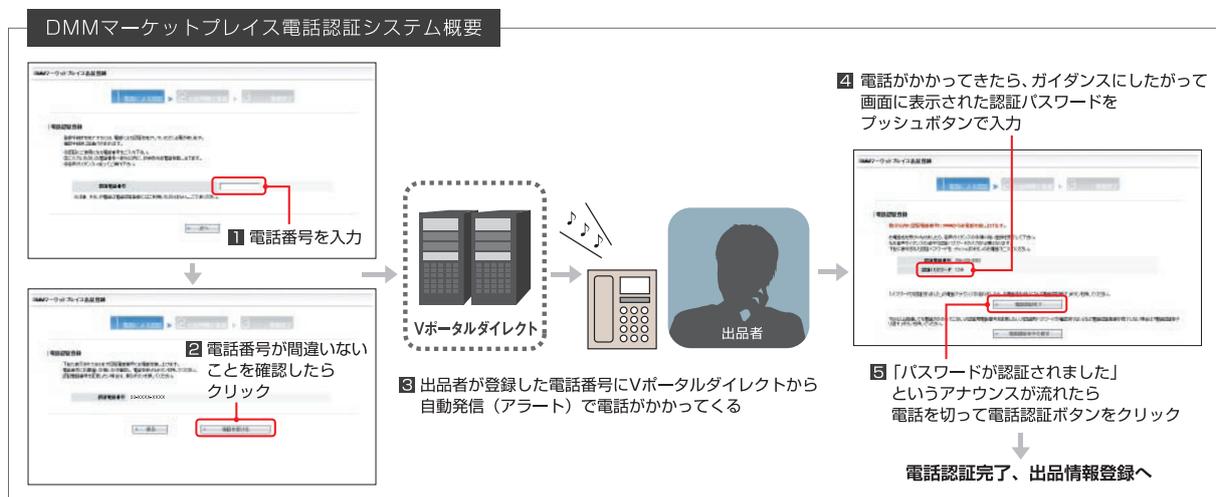
Web における個人認証の信頼性を高める

株式会社DMM.com様

Web で登録された電話番号に自動発信することで電話番号の有効性を確認し、個人認証を行う。

Vポータルダイレクト導入前の課題とソリューション

- 個人ユーザ間で取引を行う個人向けマーケットプレイスのため、不正が発生する可能性が考えられた。
- 事前に悪質な不正を防ぐため、万全なセキュリティ対策が必要だった。



出品者登録時の電話による個人認証システムに Vポータルダイレクトを採用

DMM.com では同社が運営する通販サイトにおいて、新たに「DMM マーケットプレイス」というサービスを開始。「DMM マーケットプレイス」では DVD や CD、ゲームなどを個人ユーザ間で売買できるサービスで、出品者登録の際の電話による個人認証システムに Vポータルダイレクトのアラート（自動発信）機能を採用した。この「DMM マーケットプレイス」は個人ユーザ間での取引になるため、出品者登録の時点で事前に不正のリスクを回避する必要があった。Web で登録された電話番号に Vポータルダイレクト側から自動発信することで、その電話番号が有効であるかどうかの確認をとる。さらに電話番号登録時に画面に表示される個別パスワードを入力させることで認証システムの安全性を強化した。

短期間で、電話による個人認証システムを導入

今回、サービス開始にあたり「DMM マーケットプレイス」自体のシステム構築にかなりの時間を要することに加え、電話による個人認証システムまでもを構築するとなると、サービス開始予定が大幅に遅れる懸念があった。また、まったく新たな試みの分野であったため、成功可否が見えなかったこともあり、1 ヶ月から利用できる SaaS 型 IVR（音声自動応答）サービスで、短期間で導入できるという点も Vポータルダイレクトを採用したポイントであったという。この事例はアラート機能を上手に利用することでマーケットプレイスの安全性を強化し、ユーザが安心して利用できるサービス提供を実現した好例だ。

導入決定のポイント

- SaaS 型 IVR サービスであること。
- 導入決定から短期間で利用開始できること。
- Web システムと連携し、アラート機能を使って Web で登録された電話番号に自動発信できること。

導入の効果

- マーケットプレイスの安全性を強化することができた。
- 個人認証が簡単に行えるシステムを構築できた。
- 特にトラブルもなくスムーズに運用できている。